

岩舟町立

学校便り(保護者向)

小野寺南小学校



あじさい

No 1 5

みがき合う子・学び合う子・きたえ合う子

平成23年12月2日



校長 川島宗竹

初冬の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。

日頃より、小野寺南小学校の教育活動につきまして、ご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

いよいよ今年も師走に入ってしまった。今年は、3月に起きた東日本大震災と原発事故により今まで体験したことのないような経験をしました。東北・関東北部地方の太平洋岸にお住まいの方々に比べれば大したことはないかもしれませんが、相当なショックを受けました。当たり前のように思えたことが、本当は素晴らしく、ありがたいことなんだということを痛感しました。普通であることに感謝したいと思います。

《ようこそ先輩》

11月14日(月)、21日(月)、28日(月)の3日間、本校卒業生の山口一旨さんをお招きして「ようこそ先輩」を行いました。「ようこそ先輩」の事業は、岩舟町教育委員会独自の事業で、本校または本町出身の方で活躍中の方をお呼びし、今の仕事についてや仕事を始めたきっかけ、小さい時の夢などを話していただき、夢を持つことの大切さ、夢に向かって努力することの大切さなどを教えていただく事業です。

今回の講師の山口さんは、三谷地区の出身でフランス料理のシェフです。1日目に講話、2日目は6年生がブリトー(メキシコ料理)づくり、3日目は5年生がブリトーづくりでした。1日目の講話の時には、手造りのカボチャプリンを全員に試食させていただきました。子どもたちは大喜び。美味しいものは心を捉えます。山口さんは、小さいときはラーメン屋さんになりたくて調理師学校に行きましたが、そこで洋食に出会い、そのおいしさに感動して洋食の世界に入ったそうです。2・3日目は、ブリトーづくりでしたが、具材を用意してきてくださったので、スムーズに進みました。中に入れる具材は、さすがにプロが作ってきてくださったものでとてもおいしかったです。



6年生のようす



5年生のようす

《3年生スーパー見学》

11月10日（木）社会科の「売るくふう」の学習としてイオンを見学に行きました。お店の方からお話を聞いた後、店内を見学しました。お客さんに「どこからいらっしゃいましたか？何を買いにいらっしゃいましたか？どうしてここを利用されるのですか？」などの質問をし、お客さんの立場から売るくふうについて考えました。



《2年生 かけがえのない命の授業》

11月22日（火）2年生は、助産師の藤川先生の指導のもと、性に関する指導「生きているだけで100点満点」を受けました。保護者の皆さんも参加しての授業でした。

命がどのようにして生まれ、お母さんのおなかの中で赤ちゃんがどのようにして育っていくのか、そしてどうやって生まれてくるのかを分かりやすく教えていただきました。最後におうちの方から2年生にいただいたお手紙を読みました。

保護者代表の方のお礼の言葉の時には、何人もの方が涙していました。心温まる時間でした。



《町理科研究発表会》

11月24日（木）岩舟町理科研究発表会が行われ、本校からは5年生が「脈拍大作戦」というタイトルの発表を行いました。クラス全員、家族、犬、猫、ハムスターの脈拍を丹念に調べて発表しました。発表の中で、腕立て伏せをする前と後での脈拍数の変化を機械を使って実際に披露する場面もあり、小学生らしい楽しい発表でした。応援には5年生全員が参加し、発表を盛り上げてくれました。5年生の皆さんありがとう。



《校内持久走大会》

12月1日（木）校内持久走大会を行いました。当日早朝には雨が降っており、実施か延期か判断に迷いましたが、「雨雲の動き」や「時系列天気予報」を調べた結果、何とかかなりそうなので実施に踏み切りました。途中で雨がパラパラと来こともありましたが、無事終了することができました。児童もみんな一生懸命頑張り、ほとんどの児童が練習の時の記録を上回ることができ、今までの自分を超越することができました。みんな素晴らしい走りでした。こういう自分の限界に挑戦する機会を持つことの大切さを改めて感じました。また、これも寒い中応援に駆け付けていただいた保護者の皆様や家庭で励ましていただいたおかげと感謝いたします。今後ともよろしくお願いいたします。



